

カナダ日本語教育振興会 2021 年度年次大会
CAJLE Annual Conference 2021
Conférence annuelle CAJLE 2021

コロナ後の日本語教育—変革と成長の機会へ
Japanese Language Education in the Post-COVID-19 Era – Opportunities for Change and Growth
L'enseignement de la langue japonaise dans la période post-COVID-19 – Opportunités de changement et
de croissance

於：オンライン（アルバータ州エドモントン市アルバータ大学）
Online (Edmonton, University of Alberta)
En ligne (Edmonton, University of Alberta)
8月18・19日 / August 18-19 / 18-19 août

—協賛 / Conference Sponsors / Commanditaires de la conférence —

The Japan Foundation, Toronto
Blue Tree Management Ltd.
Prince Takamado Japan Centre for Teaching and Research

—協力 / Conference Supporters / Supporters de la conférence —

Consulate-General of Japan in Calgary
Canadian Association of Second Language Teachers
Department of East Asian Studies, University of Alberta
Faculty of Arts, University of Alberta

—書籍販売 / Book Fair / Salon du livre—

Blue Tree Management Ltd.

【基調講演】

授業改善の視点と方法
横溝紳一郎先生（西南学院大学）

【教師研修 I】

教室の外とつながろう
吉川景子先生（国際交流基金、アルバータ州教育省）

【教師研修 II】

デジタル技術を活用した学習者の自律性と主体性を育む第二言語教育
ジョアン・ロバートソン先生（カナダ第二言語教師会、フレーザーバレー大学）

【教師研修 III】

日本語教師のためのアクティブ・ラーニング—理論と実践—
横溝紳一郎先生（西南学院大学）

【ラウンドテーブル】

1. 第二言語としての日本語教育における遠隔授業の実践的問題点と展望 —コーモータル方式の検討を通して
神崎佐智代（ケベック大学モントリオール校）、後藤寛（ケベック大学モントリオール校）
2. IoT時代の日本語教育を考える（日）
李在鎬（早稲田大学）、宇佐美まゆみ（国立国語研究所）、毛利貴美（岡山大学）

【口頭発表】

1. セルフスタディープロジェクトを通して学習者の自律性を育てる
池田朋子（マギル大学）
2. オンライン授業自立性プロジェクト実践報告「ジーニアス・アワープロジェクト」
石川比奈子（カルガリー大学）
3. オンライン短歌プロジェクトにおける協調学習 (Collaborative Learning) : 日本語中級学習者の場合（日）
小林ヒルマン恭子（ブリティッシュ・コロンビア大学）、阿部ますみ（ブリティッシュ・コロンビア大学）
4. 個別活動における評価：多読授業での教師の内省から
瀨瀬憲子（ノートルダム大学）
5. 実践報告：日本語の教科書『げんき』と『まるごと』比較
岩田園美コンスル（マクマスター大学）
6. ベトナムで使われている日本語教科書及び指導法の問題点 —視点の統一の観点から見た受身文の不自然さの考察から—
レ・カム・ニョン（日越大学）
7. 韓国人留学生の日本語発話に見られるトランス・ランゲージングについて
羅炫貞（専修大学）
8. Using VoiceThread in Japanese language education before, during, and after the pandemic
Chie Furukawa (Simon Fraser University)
9. 人と社会がつながるための日本語教育—with コロナ時代の遠隔による実践を通して
松永典子（九州大学）
10. エンパワメントプロジェクト：ニューノーマル時代における日本語学習者のメンタルヘルス向上を目指してデジタルストーリーテリング、ディベート、TED TALK
ハント蔭山裕子（ハーバード大学）、朝倉奈緒美（ハーバード大学）
11. Story Map を使って体験談を「固まり」で語る授業実践：中級前半レベルの場合
野口潔（上智大学）

12. バーチャルクラスにおける学習者の参与役割の変容— オンラインコミュニティへの参加の複数の軌跡と関連づけて—
陳静怡 (大阪大学)
13. 日本語学習者の自律学習に対する意識調査— クラスター分析による分類とその特徴—
山田美保 (名古屋外国語大学)
14. オンライン日本語自律学習支援施設における実践報告 — コロナ後の支援の在り方を考える—
吉田好美 (早稲田大学)、寅丸真澄 (早稲田大学)
15. On Designing Curriculum for Nikkei: Cultural Politics, Pitfalls and Potentialities
Tsumumi (Mimi) Okabe (University of Alberta)
16. 日本語話者再考：日本語話者の多様性と日本語力評価法への考察
林あさ子 (カリフォルニア大学ロサンゼルス校)、原田哲男 (早稲田大学)
17. 多様な特性を持つ学習者を支援するために外国語教師ができること
朴智淑 (トロント大学)
18. オオカミは悪者なのか— 日本語中級クラスで書き換え絵本を通して多様な視点を学ぶ試み
田村芽 (ペンシルベニア大学)
19. ストーリー描写課題における日本語学習者の事態把握の表現方法 — 視点表現に代わる主観的表現に着目して—
矢吹ソウ典子 (ヨーク大学)、奥野由紀子 (東京都立大学)
20. 上級レベルの日本語学習者における N1 文法の質問の特徴
結城佐織 (アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター)
21. オンラインビデオ教材「にほんご聞くササイズ」の制作と活用について
竹井尚子 (サイモンフレーザー大学)、青木裕美 (アルバータ大学)、有森丈太郎 (トロント大学)、ギラード依子 (キャピラノ大学)、向井洋一 (バンクーバーアイランド大学)、ロバーツ世以子 (クワントレノポリテクニク大学)、田中香織 (ブリティッシュ・コロンビア大学)
22. 日本語音声教育におけるブレンディッド・ラーニングの実践 — グローバル MOOCs を導入したコースを一例として—
戸田貴子 (早稲田大学)、大久保雅子 (東京大学日本語教育センター)、胡偉 (早稲田大学)
23. 日本語教育の教材としての音声素材の音響的分析— ナレーション、アナウンス、声優ボイスオーバーの分析—
王伸子 (専修大学)
24. 社会正義に焦点を当てた日本映画で異文化理解能力を教える方法とは
福田真樹子 (テキサス大学サンアントニオ校)
25. Eメール交換プログラムにおけるライティングと異文化理解への効果
仲川浩世 (大阪女学院短期大学)
26. モンゴル人が感じる日本人の感謝表現での言語・非言語行動の特徴
S. M. D. T. ランブクピティヤ (久留米大学)

【ポスター発表】

1. コロナ禍の在日留学生の言語使用の一考察：社会ネットワーク分析を用いて
半沢千絵美（横浜国立大学）
2. 継承日本語と第二言語の狭間にいる大学生のための初年次教育
金山泰子（国際基督教大学）、藤本恭子（国際基督教大学）
3. オンライン教材を使用した会話練習セッションでの総合的発音教育の強化
風間美鈴（ブリティッシュ・コロンビア大学）、金梨花（ブリティッシュ・コロンビア大学）
4. 文章聴解における空間的状況モデルの構築と視空間作動記憶の働き—母語話者と日本語学習者の比較を通して—
林韻（広島大学）
5. オンライン授業における「教室の中のおしゃべり」のもたらす学びの可能性
三井晶子（ヨーク大学）
6. 将来につなげるオンラインでの取り組み：その意義と成果報告
森川結花（甲南大学）、谷川依津江（甲南大学）
7. Memorizing Hiragana in beginner Japanese language learning: Effects of studying methods
Babette Norton (Huron University College/University of Western Ontario), Hong Zheng (University of Western Ontario)
8. 新しい時代における言語学習と国際交流
緒方健作（マギル大学）
9. 事例報告：オンライン同期授業への日本語話者ボランティア受け入れの試み
シャープ昭子（カルガリー大学）
10. 遠隔バーチャル接触場面：事後アンケートとインタビューの分析から
竹井光子（広島修道大学）、藤原美保（ウィラメット大学）、下條光明（バッファロー大学）
11. 講義ノートの分析に基づく日本語母語話者と学習者による講義理解ストラテジーの対照研究
渡辺文生（山形大学）
12. オンラインコミュニケーション環境における JSL 学習者の場所を表す格助詞「に」、「で」、「を」の習得における訂正フィードバックの影響に関する一考察
韋恩琦（神戸大学）
13. オンライン日本語教育での学習者の『社会につながる意識』についての調査
横田隆志（北陸大学）
14. 日本の職場における協働学習支援のかたち：「みんなのパネル」の作成と活用
吉田悦子（三重大学）